

9月は台風が多いシーズンです

## 台風への備えを忘れずに！！



### 2018年秋の台風21号と24号では大規模被害が

9月は台風が多い時期です。2018年9月には近畿地方を中心とする台風21号と東京・神奈川・静岡などを襲った24号といった大型台風が相次ぎました。この二つの台風の被害による保険金支払い額は1兆円を超えたと日本損害保険協会が発表するなど、大規模な災害となりました。日本気象協会によると、台風への備えとして「家の外の備え」「窓や雨戸の補強」「床上の浸水対策」などの必要性を呼びかけています。

#### 【家の外の備え】

水害に備え、側溝や排水溝の掃除をし、水はけをよくしておきましょう。また、屋根、塀、壁などの点検、補強も台風が来る前に普段から行っておきましょう。

#### 【窓や雨戸の補強】

ガラスのひび割れや窓枠のガタつきがないか調べ、窓にテープを貼るなどして補強しましょう。さらに、万が一、窓ガラスが割れた時のために、カーテン等を閉めておくといいでしょう。

#### 【床上の浸水対策】

家財や家電などは浸水の被害を受けないように、高所や二階に移動させましょう。電気のコンセントは漏電、ショート、感電などが発生する恐れがあります。コンセントは抜き、低い位置にあるものは高所へ移動させましょう。

台風21号により住まいの屋根が飛ばされるといった被害にあった人は「職人や資材不足もあって修繕費が高騰しており、従来以上に自費での修復は難しいものになっている」と話していました。各家庭で身近にできる備えのほか、金銭的な備えとして保険の加入・見直しを考えたいところです。

### 事前に備蓄しておきたい非常用品

懐中電灯（予備電池）	着替え、タオル
ライター、マッチ	救急薬品
携帯ラジオやワンセグ携帯	貴重品
非常用食料	水



お気軽にご相談ください！ ご相談だけでもかまいません

私たちは、お客様一人ひとりに合わせた保険をコンサルティングいたします。